

別紙

I. 事業評価総括表

(単位:円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	市道鬼石 4072 号側溝改修工事<その他>	藤岡市	4,071,600	4,071,000	総事業費 4,071,600

(備考) 事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業名	
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	市道鬼石 4072 号側溝改修工事<その他>	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		藤岡市	
交付金事業実施場所		藤岡市 坂原 地内	
交付金事業の概要	側溝改修工事L=161.0m 側溝改修(消音型)L=78.0m 側溝新設(消音型)L=2.0m 集水柵設置 N=1.0箇所 アスカーブL=81.0m ポストコーン設置N=15.0本		
総事業費	4,071,600	交付金充当額	4,071,000
		うち文部科学省分	0
		うち経済産業省分	4,071,000
交付金事業の成果目標	<p>交付事業に係る主要政策・施策： 第5次藤岡市総合計画(2018～2027) 郷土を愛し 未来を創生する藤岡 基本施策6 行財政 6-2 行政運営 ・最小の経費で最大の効果を挙げる行政運営を進めるとともに、市民ニーズや制度改正に柔軟に対応する行政運営を目指します。</p> <p>目標：市民ニーズ(市民の代表である区長からの依頼)に対応するための、市道鬼石4072号を市民(歩行者・自転車および自動車)が安全に通行できる道路の割合 現状 22.1%(平成27年度) 最終目標 50%(平成30年度)</p>		
交付金事業の成果指標	<p>成果指標：市道鬼石4072号を市民(歩行者・自転車および自動車)が安全に通行できる道路の割合 50% 評価年度：平成30年度</p>		
交付金事業の成果及び評価	<p>平成27年度・平成30年度の2ヶ年で側溝改修(落蓋式)を行い、市民(歩行者・自転車および自動車)が安全に通行できる道路割合が50%となり、地元区長・地域住民より安心して歩行者と擦れ違いができ安心して通行できると大変良い評価を得ている。</p>		

交付金事業の契約の概要			
契約の目的	契約の方法等	契約の相手方	契約金額
市道鬼石4072号側溝改修工事 ＜その他＞	指名競争入札	(株)金澤工務店	4,071,600
計			4,071,600
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無	無	交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度	該当なし

(備考) (1) 事業ごとに作成すること。

(2) 番号の欄は、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。

(3) 交付金事業の成果目標の欄は、発電用施設周辺地域整備法第1条(目的)を踏まえて具体的に記載すること。

(4) 交付金事業の成果指標の欄は、成果目標を踏まえて定量的な指標を記載すること。

(5) 交付金事業の成果及び評価の欄は、進捗度、利用量並びに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。

(6) 交付金事業の契約の概要の欄は、契約件数が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

(7) 成果及び評価に係る第三者機関等を活用の有無の欄については、第三者機関等を活用した場合にあっては、その名称及び構成員等を記載